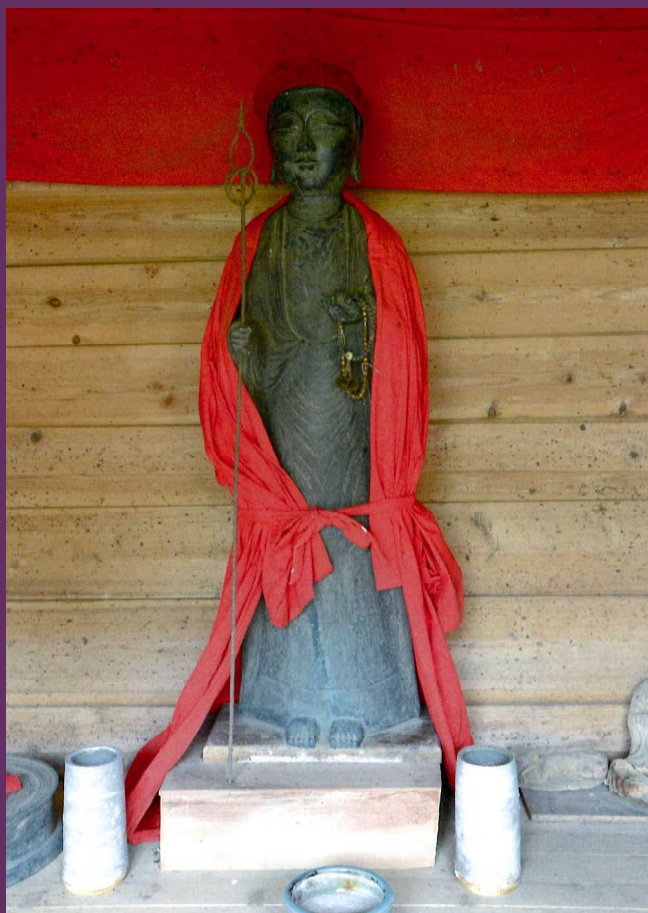


どうぞう じぞうぼさつ りゅうぞう

銅造地藏菩薩立像



■所在地
銚田市紅葉

■年代
室町時代前期

像高120.5cm、原型は土型による前後と合わせ型で、頭部、両手首は別鑄で鑄掛けしてある。下から裙、偏衫、衲衣をまとい、左手に宝珠、右手に鉄製の錫杖を持って立つ。頭部は円頂で、両肩部には鑄型の土が残る。足衲前、体部像底部に台座への衲がある。また、背面肩下中央に、湯口及び空気穴の痕跡がある。台座、光背は欠失している。